

厚真

特別号

放課後児童クラブだより

～みなさんご協力ありがとうございました～



皆さんの声を大切に…

昨年 12 月に保護者の皆さん、子どもたちを対象に『放課後児童クラブに関するアンケート』を実施しました。このアンケートは、平成 28 年度から毎年実施しているもので、保護者の皆さんからの意見をいただき、子どもたちの安全、安心かつ、より充実した放課後の生活を提供するために実施しています。昨年度も様々な貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。

さて、そのアンケート結果について、保護者の方々や地域の方々にお伝えする機会がありませんでした。そのため、今回の放課後児童クラブだよりでは、今年のアンケートでいただいた主な意見をいくつかご紹介しようと思います。※大変遅くなり申し訳ありません…。

これからも『こんな放課後児童クラブだったらいいなー！』『こんなことをやったら面白そう！』など、いつでも気軽に伝えていただければと思います。支援員一同、日々の運営をよりよくするために誠意をもって取り組んでいますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

今回は、主な意見について回答する形で掲載しました。ご不明な点等あれば、いつでもお問い合わせください！（教育委員会 0145-27-2495）



保護者アンケート結果（2017年12月実施）

- ① 勉強部屋のところがもう少し静かに集中できる環境にしてほしい。一つの部屋の中で活動が混在していると集中できないと思います。

→ 現在は学習・おやつ・遊び（積み木やラキュー、折り紙、ぬり絵、ブロック等）が混在しており、非常に騒がしくなってしまう。子どもたち同士でも「勉強をしているから静かにして」と声を掛け合っていますが、なかなか改善されません。勉強中は邪魔をしない、勉強が終わったら静かに過ごすなど子どもたちの意識を高めたり、支援員の声かけを徹底したりと小さなことを積み重ねていこうと思います。平成 31 年度に開設予定の新しいクラブ施設では、学習と遊びの空間を分けて利用できるように考えています。
- ② 遊ぶ時のルールはきちんと決めてほしい。お迎え時のボール遊びは少し危険を感じます。

→ 遊びのルールは、子どもたちが話し合って決めています。支援員（大人）が決めることは簡単ですが、ルール作りも子どもたちにとっては大きな学びになります。「お迎えの時間帯は、どんなルールが必要かな？」と子どもたちと話をしてみようと思います！
- ③ 学校と放課後児童クラブで子どもの様子が違うということを知りました。放課後児童クラブでの様子を親も知りたいです。

→ 学校でもなく家庭でもない居場所であり、少し肩の力を抜いてリラックスできる環境だと思います。支援員は、「第2の家庭」という意識で子どもたちと関わっているため、生活指導（整理整頓、食べるときのマナー、思いやり、言葉遣い等）については、常に意識して指導しています。今まで通り何か気になることがあれば送迎時にお伝えするようにしていきますので、一緒に子どもの成長を見守りましょう。



④ たまに外遊びがあるとありがたいです。

→ 天気がよい日にはなるべく外に出て遊ぶようにしています。広いスペースで遊ぶのは開放的で、子どもたちも嬉しそうです。外に出るときは、必ず帽子が必要ですので、ご協力ください。

⑤ おやつは、できるだけ手作りか自然素材のものがいいです。

→ 今の児童会館では、調理スペースがなく日常的に手作りおやつを提供することは衛生上難しいのが実情です。平成31年度に開設予定の新しいクラブ施設には調理スペースを設置し、今より調理しやすい環境になります。現在は誕生会やイベントがあるときに、「ゆくり」の調理室を利用して手作りおやつを提供しています。おやつの内容をすべて変えることは難しいですが、週に1回は果物を出す等、小さなことから始めてみようと思います。

⑥ 玄関の鍵はいつも開いているのでしょうか？親が迎えに行く時間までは施錠されているのでしょうか？

→ 現在は施錠していません。子どもたちの出入り（学年ごとに下校時間が違う、習い事に行く等）が頻繁にある、インターホンを設置していない等の理由です。そのため、平成31年度に開設予定の新しいクラブ施設には、オートロック機能を導入する予定です。子どもたちの安全のために、支援員の目を光らせていきます。

⑦ みんなでできるゲームなどを入れてほしいです。

→ 放課後児童クラブの一つの魅力として、1年生から6年生までが一緒に生活をしていることがあげられます。現在はイベントのときに「みんな遊び」がある程度ですが、日常的にもっと異学年交流できる環境づくりを目指していきたいと思っています。



⑧ 誕生日会の日には手作りおやつが出ているので、ときどき夕食が食べられないことがあります。

→ 誕生日会の日程を決めるときは、他のイベント（学校行事や子ども教室の日程等）を踏まえて決定しているため、下校時間が遅い日はおやつを食べる時間も遅くなってしまいます。子どもたちの活動を支える捕食としておやつを提供していますので、なるべく夕食に支障がないよう心掛けていこうと思います。

けんちゃんのつぶやき～けんちゃんの熱い思い～

こんにちは、「けん玉のけんちゃん」こと、厚真町教育委員会放課後児童クラブコーディネーターの斉藤です。厚真町にやってきて2年目となりました。出身は道東の浜中町で生まれ、大学を卒業するまでは釧路市で過ごしました。その後、教師や農家、会社員を経験して、2017年の4月から厚真町の放課後児童クラブを担当しています。

なぜ、厚真町に来たのか？

以前から、学校でも家庭でもない居場所である「学童保育」にすごく興味があり、「いつか、自分で学童保育をやってみたいなあ」という夢をもっていました。不思議な縁で、厚真町の学童保育を担当することができて、今はとても幸せです。「子どもたちの放課後を楽しい時間にしたい」「厚真町の放課後児童クラブを日本一にしたい」と思い、支援員と共に

「もっと楽しいこと、おもしろいことはないかなー？」

と模索している毎日です。今回、皆さんから頂いた貴重な意見を参考にしながら、「子どもたちにとってよりよい放課後とはなにか？」を考えていけたらと思っています。保護者の皆さんも一緒になって、厚真町の子どもたちの充実した放課後活動を目指していきましょう！

保護者アンケートでは、貴重なご意見ありがとうございました！
これからも放課後児童クラブをよろしく願います！